

第45回東北中学校バスケットボール大会



試合No.	A1	女子準決勝	
会場	マエダアリーナ	日時	平成27年8月10日 9:00

チーム A	13 1st 12	チーム B
秋田西中学校	45 { 6 2nd 14 } 54	山形第六中学校
	15 3rd 11	
	11 4th 17	
	● OT ○	

No.	選手氏名	PI-in	2P	3P	FT	PTS	Fouls	No.	選手氏名	PI-in	2P	3P	FT	PTS	Fouls
4	阿部 唯	×	3			6	2	4	佐藤 明里	×	2		2	6	2
5	桜庭 珠菜	×	3			6		5	喜嶋 美優梨	×	5			10	1
6	佐々木 七瀬	×	3	3	3	18	1	6	茂木 里佳子	×	7		1	15	2
7	朝倉 和菜	×	5			10	1	7	加藤 遥菜	×	7	1	2	19	1
8	打田 若奈							8	荒井 蘭	/					1
9	柴田 咲希	×	1	1		5	2	9	吉田 瑠華	×	2			4	
10	米澤 菜月							10	後藤 芽生						
11	庄内 美優	/					1	11	新藤 紗幸						
12	石黒 蘭							12	櫻井 歩						
13	高階 杏							13	舩水 理李						
14	北島 子蓮							14	伊藤 麗						
15	阿部 千佳							15	小笠原 葵織						
16	塚田 萌希							16	梁川 江理奈						
17	菅原 由菜							-							
18	工藤 凜香							-							
コーチ	小林 英紀							コーチ	八鍬 めぐみ						
本数			15	4	3	本数			23	1	5				
合計点数			30	12	3	45	7	合計点数			46	3	5	54	7

主審(Referee) 平林 達哉 第1副審(Umpire1) 秋庭 淳
第2副審(Umpire2)

テーブルオフィシャルズ 青森市立浦町中学校

※ ×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー Fouls:ファウル *印はエントリー変更

第1ピリオド、ディフェンスは秋田西、山形第六ともハーフコートのマンツーマン・ディフェンスでスタート。穏やかな立ち上がりとなった。秋田西は#6佐々木を中心に内外バランスよく攻撃。特にセンターへのボール入れが効果的だった。対する山形第六は、時間の経過とともに動きが軽快に。コート全体をバランスよく走り、徐々に速攻が決まり始める。このピリオド全体を通して、試合の流れ、ルーズボールの攻防とも全くの互角。先の読めない展開となった。

第2ピリオド、秋田西はディフェンスを3-2のゾーン・ディフェンスに変更。当初、山形第六は秋田西の高さに苦労するものの、すぐに対応し、自由自在のパスワークを見せ始める。そして組織的な動きから1対1に持ち込み、連続得点で波に乗る。秋田西は、ディフェンスが思うように機能せず、たまたまタイムアウトを請求。ディフェンスをマンツーマンに戻す。その後、#7朝倉のゴール下シュートなどで得点を返すが、山形第六の勢いを止めることが出来ない。このピリオド、山形第六が優勢に試合を進め、7点のリードで後半戦へ突入。

第3ピリオド、秋田西は#6佐々木の連続3Pを皮切りに、意地で流れを引き戻す。それでも山形第六は焦りの色を見せず、#7加藤が冷静にゲームメイクをする。両者とも勝利への執着心がルーズボールの攻防にあらわれ、激しいボールの取り合いが随所に見られる。このピリオドは秋田西が優勢に進め、山形第六との点差を3点差まで詰めて最終ピリオドへ突入。

第4ピリオド、山形第六の攻撃が冴えわたる。#5喜嶋、#4佐藤、#茂木の3連続得点で一気に波に乗る。さらに#7加藤の速攻アシストや3Pシュートでたたみかける。秋田西も#9柴田の3Pや速攻で食い下がるも、山形第六の足を止めることが出来ず、点差は縮まらない。最後は、山形第六が冷静に時間を使って逃げ切り、全国大会への切符を手にした。